

岡山県の景気観測調査

(平成28年4～6月期実績)

平成28年7月26日

岡山県商工会議所連合会

- 1. 調査方法** FAXによるアンケート
- 2. 調査内容** 景況のほか、生産額・売上額など10項目
①平成28年4～6月期を前年同期と比較
②平成28年7～9月期の先行き見通しを平成28年4～6月期と比較
- 3. 調査時期** 6月下旬
- 4. 調査対象** 県下商工会議所会員企業591社
- 5. 有効回答数** 570社 (回収率96.4%)

製造業	196社	食料品30社	繊維関連37社	紙・印刷・出版19社
		機械金属32社	電気・精密機械14社	鉱業・窯業・土石9社
		輸送用機械器具17社	その他38社	
建設業	86社			
卸売業	75社			
小売業	98社			
サービス業	115社			
- 6. 調査開始時期** 平成10年12月
- 7. DI(ディフュージョン・インデックス)方式**

DIは各調査項目について判断の状況を示す。
ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向(「良い」)の回答割合が多いことを示し、マイナスの値は景気の下向き傾向(「悪い」)の回答割合が多いことを示す。
DI = (増加・好転など「良い」の回答割合) - (減少・悪化など「悪い」の回答割合)

- 8. 問い合わせ先** 岡山県商工会議所連合会 TEL(086)232-2260

岡山商工会議所	総務・企画部	TEL(086)232-2260
倉敷商工会議所	産業振興課	TEL(086)424-2111
玉島商工会議所	指導課	TEL(086)526-0131
児島商工会議所	総務課	TEL(086)472-4450
津山商工会議所	企業振興課	TEL(0868)22-3141
玉野商工会議所	中小企業相談所	TEL(0863)33-5010
笠岡商工会議所	指導課	TEL(0865)63-1151
井原商工会議所	業務課	TEL(0866)62-0420
備前商工会議所	中小企業振興部	TEL(0869)64-2885
高梁商工会議所	総務課	TEL(0866)22-2091
総社商工会議所	総務課	TEL(0866)92-1122
新見商工会議所	指導課	TEL(0867)72-2139

平成28年4～6月期「景況概要」

「景況は2期連続で悪化。先行きは慎重な見方続く」

景況全体では、DI値が▲13.1と前期と比べ6.6ポイントマイナス幅が拡大し、2期連続で悪化した。業種別を見ると、卸売業、サービス業ではDI値が改善したものの、製造業、建設業、小売業ではDI値が悪化した。項目別では、生産額・売上額DI、受注額DI、採算DIなどが悪化。従業員数（常用）DIは4期ぶりにプラス幅が縮小した。先行きはわずかにマイナス幅が拡大しており、海外および地域経済の不透明感や人手不足から慎重な見方となっている。

1. 景況

総合DI（好転－悪化）は▲13.1と1～3月期に比べ6.6ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、サービス業がマイナスからプラスへ転換、卸売業でマイナス幅が縮小した。しかし、製造業、建設業、小売業ではマイナス幅が拡大した。

2. 生産額・売上額

総合DI（増加－減少）は▲18.2と1～3月期に比べ8.1ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、製造業、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が拡大した。

3. 受注額

総合DI（増加－減少）は▲23.9と1～3月期に比べ12.1ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、製造業、建設業でマイナス幅が拡大した。

4. 原材料・商品仕入価格

総合DI（下降－上昇）は▲8.1と1～3月期に比べ5.3ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業でマイナスからプラスへ転換、建設業、卸売業、小売業ではマイナス幅が縮小した。しかし、サービス業ではマイナス幅が拡大した。

5. 製品・商品販売価格

総合DI（上昇－下降）は▲3.8と1～3月期に比べ2.5ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、小売業でマイナスからプラスマイナスゼロへ転換した。しかし、サービス業ではプラス幅が縮小し、卸売業ではプラスからマイナスへ転換、製造業ではマイナス幅が拡大した。

6. 製品在庫・商品在庫

総合DI（減少－増加）は3.2と1～3月期に比べプラスで横ばいだった。業種別では、製造業、小売業、サービス業でプラス幅が拡大した。しかし、卸売業ではプラスからマイナスへ転換した。

7. 資金繰り

総合DI（好転－悪化）は▲8.8と1～3月期に比べ0.6ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、サービス業でマイナスからプラスへ転換、卸売業でマイナス幅が縮小した。しかし、製造業、建設業、小売業ではマイナス幅が拡大した。

8. 採算（収益）

総合DI（好転－悪化）は▲19.0と1～3月期に比べ6.0ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、製造業、建設業、卸売業、小売業でマイナス幅が拡大した。

9. 従業員（常用）

総合DI（不足－過剰）は12.5と1～3月期に比べ3.1ポイントプラス幅が縮小した。業種別では、製造業、建設業、卸売業、小売業、サービス業でプラス幅が縮小した。

10. 従業員（臨時）

総合DI（不足－過剰）は14.2と1～3月期に比べ0.6ポイントプラス幅が拡大した。業種別では、建設業、小売業、サービス業でプラス幅が拡大した。しかし、製造業、卸売業でプラス幅が縮小した。

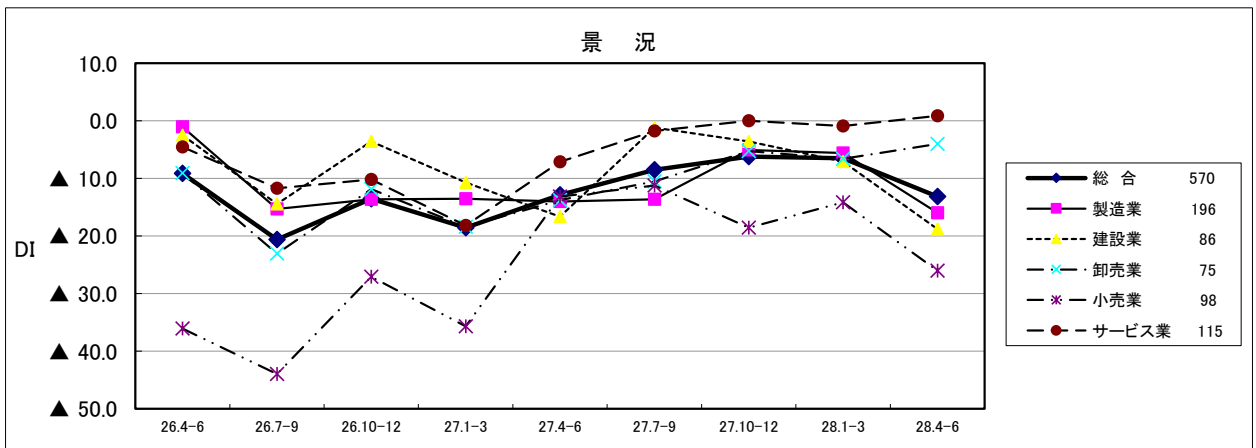
1. 景況

(1) 全体

総合DI（好転→悪化）は▲13.1と1と1～3月期に比べ6.6ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、サービス業がマイナスからプラスへ転換、卸売業でマイナス幅が縮小した。しかし、製造業、建設業、小売業ではマイナス幅が拡大した。

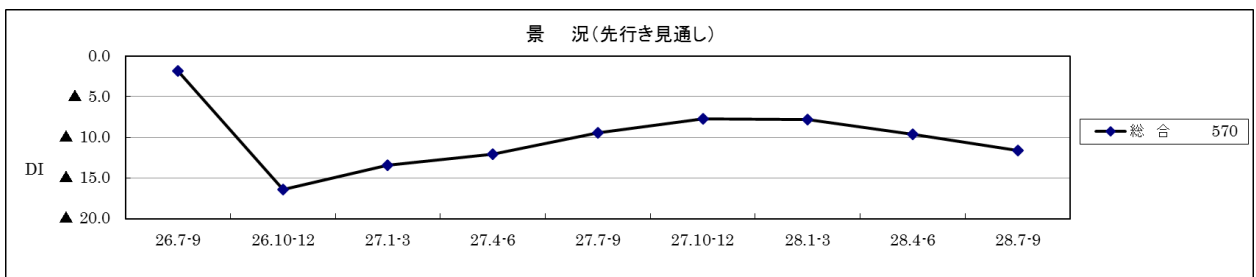
平成28年7～9月期の先行き見通し総合DIは▲11.6（前回調査時の先行き見通し総合DI ▲9.6）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

景況		26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6
総合	570	▲9.1	▲20.6	▲13.5	▲18.6	▲12.9	▲8.5	▲6.2	▲6.5	▲13.1
製造業	196	▲1.0	▲15.3	▲13.6	▲13.5	▲14.0	▲13.6	▲5.1	▲5.6	▲16.0
建設業	86	▲2.5	▲14.5	▲3.6	▲10.7	▲16.7	▲1.2	▲3.6	▲7.1	▲18.8
卸売業	75	▲9.1	▲23.1	▲11.8	▲18.4	▲13.8	▲10.5	▲5.3	▲6.6	▲4.0
小売業	98	▲36.1	▲44.0	▲27.1	▲35.7	▲13.1	▲11.2	▲18.6	▲14.1	▲26.0
サービス業	115	▲4.5	▲11.7	▲10.2	▲18.2	▲7.1	▲1.8	0.0	▲0.9	0.9



<参考> 先行き見通し

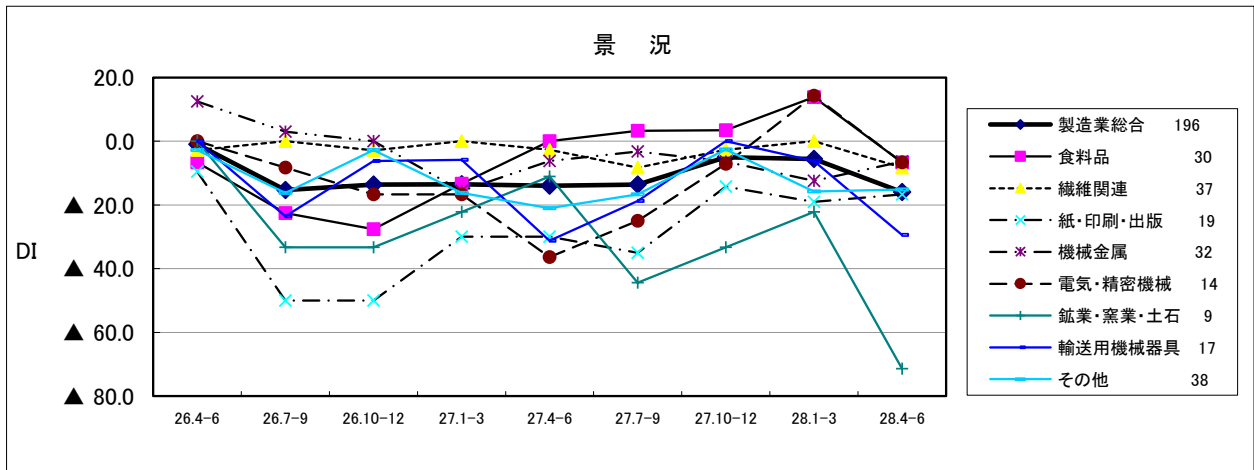
先行き見通し		26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9
総合	570	▲1.8	▲16.4	▲13.5	▲12.0	▲9.5	▲7.8	▲7.8	▲9.6	▲11.6



(2) 製造業の内訳

紙・印刷・出版、機械金属、その他ではマイナス幅が縮小した。しかし、食料品、電気・精密機械ではプラスからマイナスへ転換、繊維関連ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、鉱業・窯業・土石、輸送用機械器具ではマイナス幅が拡大した。

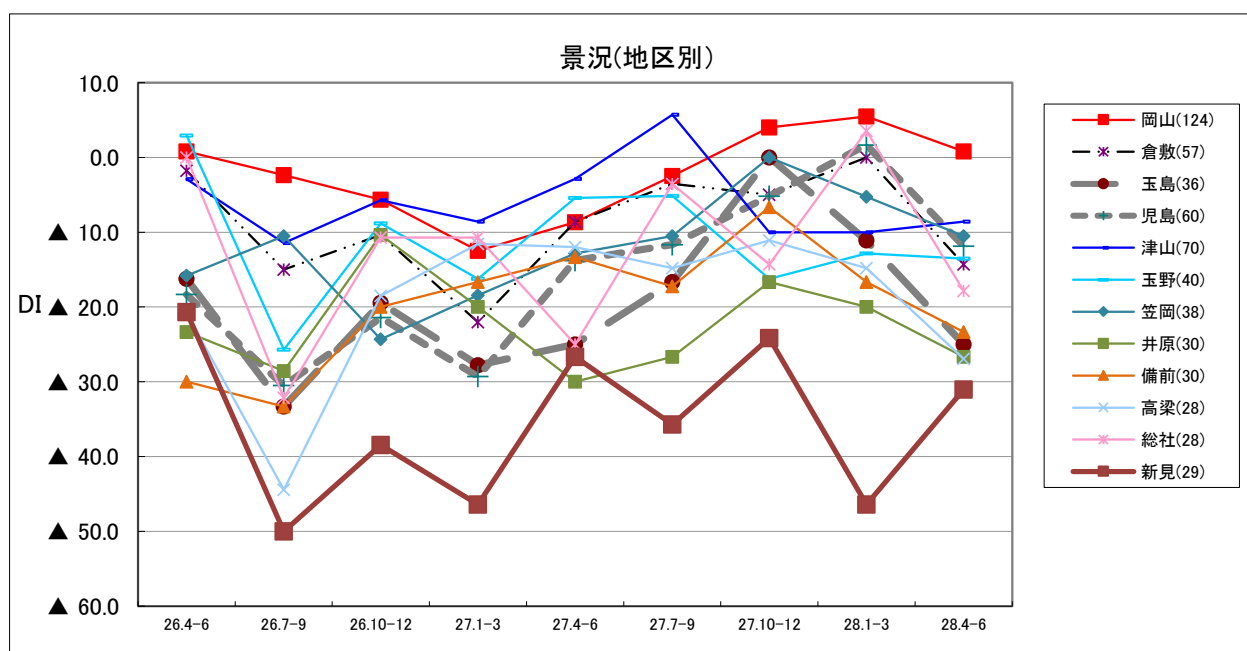
景況		26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6
製造業総合	196	▲ 1.0	▲ 15.3	▲ 13.6	▲ 13.5	▲ 14.0	▲ 13.6	▲ 5.1	▲ 5.6	▲ 16.0
食料品	30	▲ 6.7	▲ 22.6	▲ 27.6	▲ 13.3	0.0	3.2	3.4	13.8	▲ 6.7
繊維関連	37	▲ 2.8	0.0	▲ 2.9	0.0	▲ 2.7	▲ 8.3	▲ 2.7	0.0	▲ 8.3
紙・印刷・出版	19	▲ 9.5	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 30.0	▲ 30.0	▲ 35.0	▲ 14.3	▲ 19.0	▲ 16.7
機械金属	32	12.5	2.9	0.0	▲ 15.6	▲ 6.3	▲ 3.2	▲ 6.5	▲ 12.5	▲ 6.5
電気・精密機械	14	0.0	▲ 8.3	▲ 16.7	▲ 16.7	▲ 36.4	▲ 25.0	▲ 7.1	14.3	▲ 6.7
鉱業・窯業・土石	9	0.0	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 22.2	▲ 11.1	▲ 44.4	▲ 33.3	▲ 22.2	▲ 71.4
輸送用機械器具	17	0.0	▲ 23.5	▲ 6.3	▲ 5.9	▲ 31.3	▲ 18.8	0.0	▲ 6.3	▲ 29.4
その他	38	▲ 2.8	▲ 16.2	▲ 2.8	▲ 16.2	▲ 21.1	▲ 16.7	▲ 2.6	▲ 15.8	▲ 15.2



<参考>地区別

津山、新見ではマイナス幅が縮小した。しかし、岡山ではプラス幅が縮小、児島、総社ではプラスからマイナスへ転換、倉敷ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、玉島、玉野、笠岡、井原、備前、高梁ではマイナス幅が拡大した。

景況(地区別)	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6
岡山(124)	0.8	▲ 2.4	▲ 5.6	▲ 12.5	▲ 8.7	▲ 2.5	4.0	5.5	0.8
倉敷(57)	▲ 1.8	▲ 15.0	▲ 10.3	▲ 22.0	▲ 8.6	▲ 3.5	▲ 5.0	0.0	▲ 14.3
玉島(36)	▲ 16.2	▲ 33.3	▲ 19.4	▲ 27.8	▲ 25.0	▲ 16.7	0.0	▲ 11.1	▲ 25.0
児島(60)	▲ 18.3	▲ 30.5	▲ 21.4	▲ 29.3	▲ 13.8	▲ 11.7	▲ 5.2	1.7	▲ 11.9
津山(70)	▲ 2.9	▲ 11.4	▲ 5.7	▲ 8.6	▲ 2.9	5.7	▲ 10.0	▲ 10.0	▲ 8.6
玉野(40)	2.9	▲ 25.7	▲ 8.8	▲ 16.2	▲ 5.4	▲ 5.1	▲ 16.2	▲ 12.8	▲ 13.5
笠岡(38)	▲ 15.8	▲ 10.5	▲ 24.3	▲ 18.4	▲ 12.8	▲ 10.5	0.0	▲ 5.3	▲ 10.5
井原(30)	▲ 23.3	▲ 28.6	▲ 10.3	▲ 20.0	▲ 30.0	▲ 26.7	▲ 16.7	▲ 20.0	▲ 26.7
備前(30)	▲ 30.0	▲ 33.3	▲ 20.0	▲ 16.7	▲ 13.3	▲ 17.2	▲ 6.7	▲ 16.7	▲ 23.3
高梁(28)	▲ 20.8	▲ 44.4	▲ 18.5	▲ 11.5	▲ 12.0	▲ 14.8	▲ 11.1	▲ 14.8	▲ 26.9
総社(28)	0.0	▲ 32.1	▲ 10.7	▲ 10.7	▲ 25.0	▲ 3.6	▲ 14.3	3.6	▲ 17.9
新見(29)	▲ 20.7	▲ 50.0	▲ 38.5	▲ 46.4	▲ 26.7	▲ 35.7	▲ 24.1	▲ 46.4	▲ 31.0



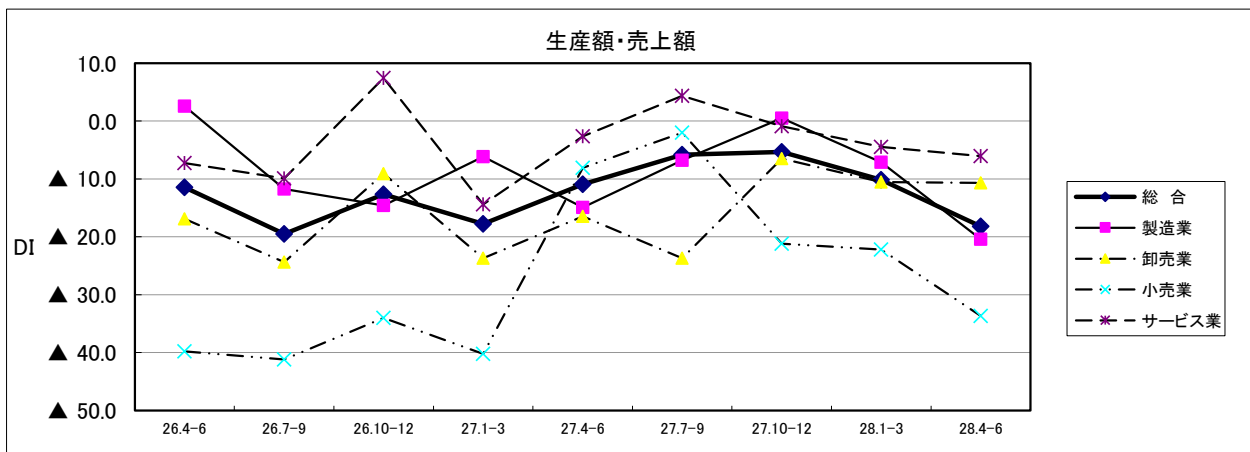
2. 生産額・売上額

(1) 全体

総合DI（増加－減少）は▲18.2と1～3月期に比べ8.1ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、製造業、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が拡大した。

平成28年7～9月期の先行き見通し総合DIは▲10.8（前回▲9.6）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

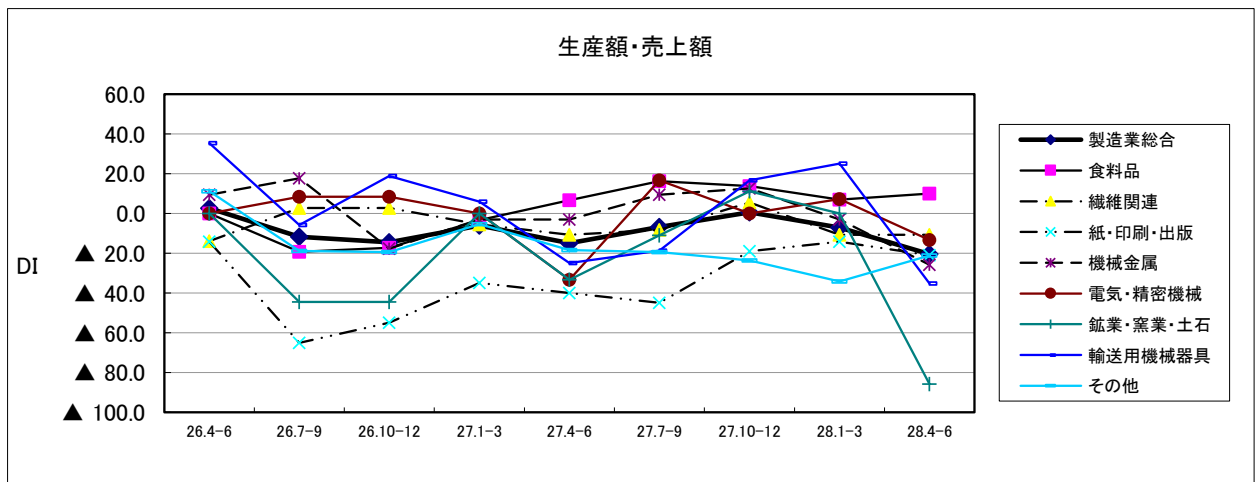
生産額・売上額	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6
総合	▲11.5	▲19.5	▲12.7	▲17.8	▲10.9	▲5.8	▲5.4	▲10.1	▲18.2
製造業	2.6	▲11.7	▲14.6	▲6.2	▲14.9	▲6.8	0.5	▲7.1	▲20.4
卸売業	▲16.9	▲24.4	▲9.1	▲23.7	▲16.5	▲23.7	▲6.5	▲10.5	▲10.7
小売業	▲39.8	▲41.2	▲34.0	▲40.2	▲8.1	▲2.0	▲21.2	▲22.2	▲33.7
サービス業	▲7.3	▲9.9	7.4	▲14.4	▲2.7	4.3	▲0.9	▲4.5	▲6.1



(2) 製造業の内訳

食料品ではプラス幅が拡大、その他ではマイナス幅が縮小、繊維関連ではマイナスで横ばいだった。しかし、電気・精密機械、輸送用機械器具ではプラスからマイナスへ転換、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、紙・印刷・出版、機械金属ではマイナス幅が拡大した。

生産額・売上額	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6
製造業総合	2.6	▲ 11.7	▲ 14.6	▲ 6.2	▲ 14.9	▲ 6.8	0.5	▲ 7.1	▲ 20.4
食料品	0.0	▲ 19.4	▲ 17.2	▲ 3.3	6.7	16.1	13.8	6.9	10.0
繊維関連	▲ 13.9	2.8	2.8	▲ 5.6	▲ 10.8	▲ 8.3	5.4	▲ 10.8	▲ 10.8
紙・印刷・出版	▲ 14.3	▲ 65.0	▲ 55.0	▲ 35.0	▲ 40.0	▲ 45.0	▲ 19.0	▲ 14.3	▲ 21.1
機械金属	9.4	17.6	▲ 17.6	▲ 3.0	▲ 3.1	9.4	12.5	▲ 3.1	▲ 25.8
電気・精密機械	0.0	8.3	8.3	0.0	▲ 33.3	16.7	0.0	7.1	▲ 13.3
鉱業・窯業・土石	0.0	▲ 44.4	▲ 44.4	0.0	▲ 33.3	▲ 11.1	11.1	0.0	▲ 85.7
輸送用機械器具	35.3	▲ 5.9	18.8	5.9	▲ 25.0	▲ 18.8	16.7	25.0	▲ 35.3
その他	11.1	▲ 18.9	▲ 19.4	▲ 5.4	▲ 18.4	▲ 19.4	▲ 23.7	▲ 34.2	▲ 21.2



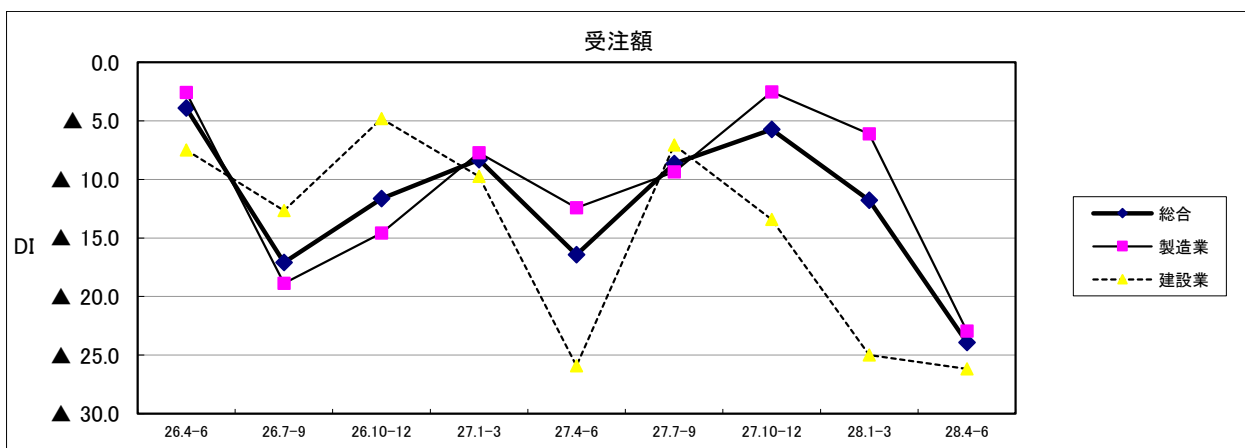
3. 受注額

(1) 全体

総合DI（増加－減少）は▲23.9と1～3月期に比べ12.1ポイントマイナス幅が拡大した。
業種別では、製造業、建設業でマイナス幅が拡大した。

平成28年7～9月期の先行き見通し総合DIは▲15.6（前回▲15.2）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

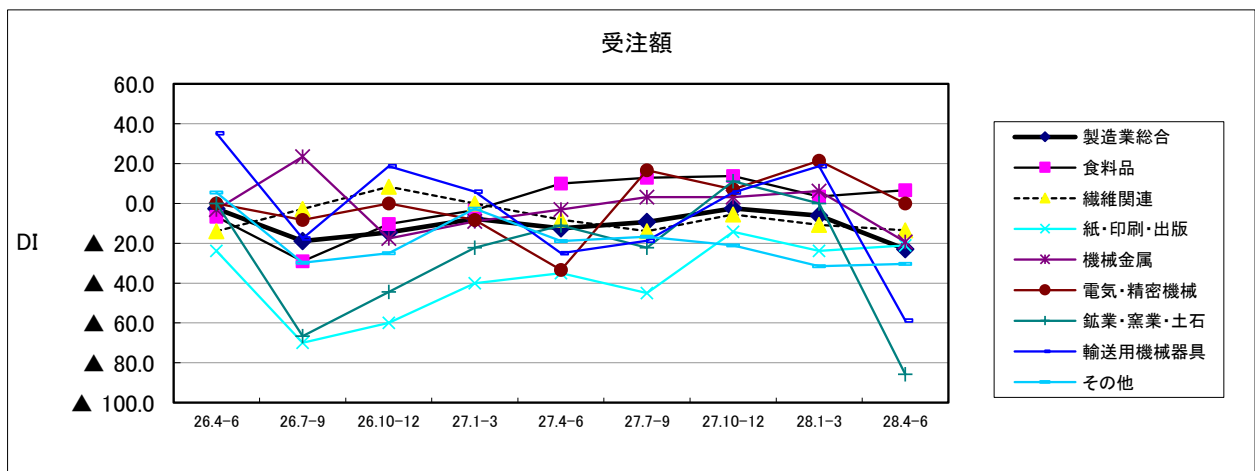
受注額	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6
総合	▲ 3.9	▲ 17.1	▲ 11.6	▲ 8.3	▲ 16.4	▲ 8.7	▲ 5.7	▲ 11.8	▲ 23.9
製造業	▲ 2.6	▲ 18.9	▲ 14.6	▲ 7.7	▲ 12.4	▲ 9.4	▲ 2.5	▲ 6.1	▲ 23.0
建設業	▲ 7.5	▲ 12.7	▲ 4.8	▲ 9.8	▲ 25.9	▲ 7.1	▲ 13.4	▲ 25.0	▲ 26.2



(2) 製造業の内訳

食料品ではプラス幅が拡大、紙・印刷・出版、その他ではマイナス幅が縮小した。しかし、電気・精密機械ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換、機械金属、輸送用機械器具ではプラスからマイナスへ転換、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、繊維関連ではマイナス幅が拡大した。

受注額	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6
製造業総合	▲ 2.6	▲ 18.9	▲ 14.6	▲ 7.7	▲ 12.4	▲ 9.4	▲ 2.5	▲ 6.1	▲ 23.0
食料品	▲ 6.7	▲ 29.0	▲ 10.3	▲ 3.3	10.0	12.9	13.8	3.4	6.7
繊維関連	▲ 13.9	▲ 2.8	8.3	0.0	▲ 8.1	▲ 13.9	▲ 5.6	▲ 10.8	▲ 13.5
紙・印刷・出版	▲ 23.8	▲ 70.0	▲ 60.0	▲ 40.0	▲ 35.0	▲ 45.0	▲ 14.3	▲ 23.8	▲ 21.1
機械金属	▲ 3.1	23.5	▲ 17.6	▲ 9.1	▲ 3.1	3.1	3.1	6.3	▲ 19.4
電気・精密機械	0.0	▲ 8.3	0.0	▲ 8.3	▲ 33.3	16.7	7.1	21.4	0.0
鉱業・窯業・土石	0.0	▲ 66.7	▲ 44.4	▲ 22.2	▲ 11.1	▲ 22.2	11.1	0.0	▲ 85.7
輸送用機械器具	35.3	▲ 17.6	18.8	5.9	▲ 25.0	▲ 18.8	5.6	18.8	▲ 58.8
その他	5.6	▲ 29.7	▲ 25.0	▲ 2.7	▲ 18.9	▲ 16.7	▲ 21.1	▲ 31.6	▲ 30.3



4. 原材料・商品仕入価格

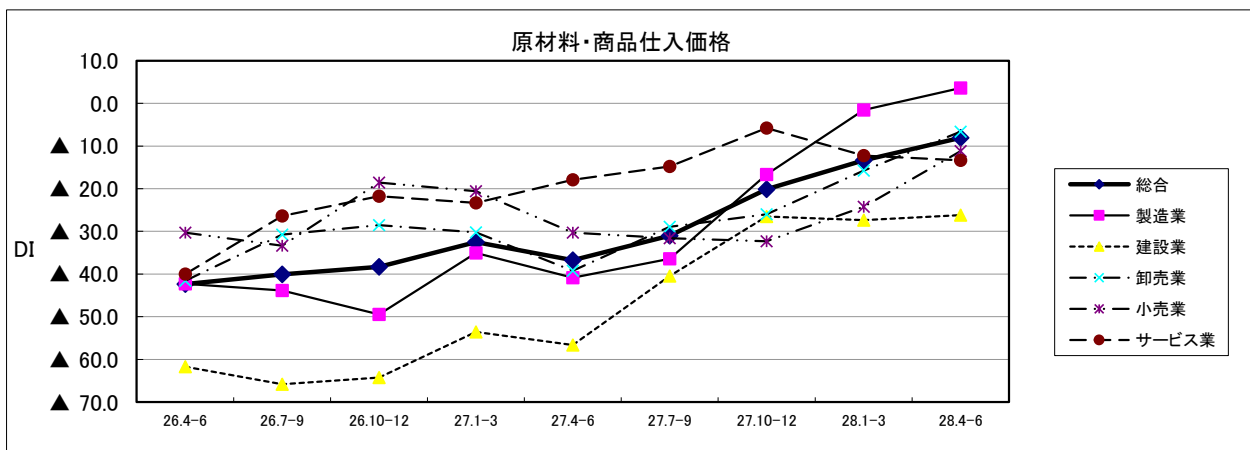
(1) 全体

総合D I（下降－上昇）は▲8.1と1と1～3月期に比べ5.3ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、製造業でマイナスからプラスへ転換、建設業、卸売業、小売業ではマイナス幅が縮小した。しかし、サービス業ではマイナス幅が拡大した。

平成28年7～9月期の先行き見通し総合D Iは▲8.5（前回▲11.0）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

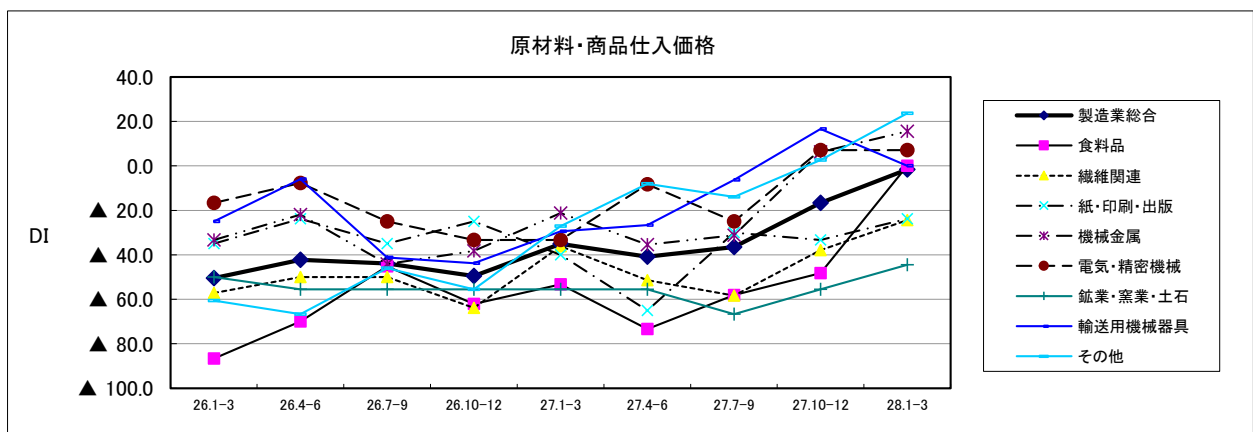
原材料・商品仕入価格	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6
総合	▲42.4	▲40.1	▲38.3	▲32.5	▲36.7	▲31.0	▲20.1	▲13.4	▲8.1
製造業	▲42.3	▲43.9	▲49.5	▲35.1	▲40.8	▲36.5	▲16.7	▲1.5	3.6
建設業	▲61.7	▲65.9	▲64.3	▲53.6	▲56.6	▲40.5	▲26.5	▲27.4	▲26.2
卸売業	▲41.6	▲30.8	▲28.6	▲30.3	▲39.2	▲28.9	▲26.0	▲15.8	▲6.7
小売業	▲30.3	▲33.3	▲18.6	▲20.6	▲30.3	▲31.6	▲32.3	▲24.2	▲11.2
サービス業	▲40.0	▲26.4	▲21.8	▲23.3	▲17.9	▲14.8	▲5.8	▲12.3	▲13.3



(2) 製造業の内訳

輸送用機械器具ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、鉱業・窯業・土石ではマイナスからプラスへ転換、紙・印刷・出版ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、繊維関連ではマイナス幅が縮小した。しかし、電気・精密機械、その他ではプラス幅が縮小、機械金属ではプラスからマイナスへ転換、食料品ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換した。

原材料・商品仕入価格	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6
製造業総合	▲ 42.3	▲ 43.9	▲ 49.5	▲ 35.1	▲ 40.8	▲ 36.5	▲ 16.7	▲ 1.5	3.6
食料品	▲ 70.0	▲ 45.2	▲ 62.1	▲ 53.3	▲ 73.3	▲ 58.1	▲ 48.3	0.0	▲ 6.7
繊維関連	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 63.9	▲ 36.1	▲ 51.4	▲ 58.3	▲ 37.8	▲ 24.3	▲ 5.4
紙・印刷・出版	▲ 23.8	▲ 35.0	▲ 25.0	▲ 40.0	▲ 65.0	▲ 30.0	▲ 33.3	▲ 23.8	0.0
機械金属	▲ 21.9	▲ 44.1	▲ 38.2	▲ 21.2	▲ 35.5	▲ 31.3	6.3	15.6	▲ 6.5
電気・精密機械	▲ 7.7	▲ 25.0	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 8.3	▲ 25.0	7.1	7.1	6.7
鉱業・窯業・土石	▲ 55.6	▲ 55.6	▲ 55.6	▲ 55.6	▲ 55.6	▲ 66.7	▲ 55.6	▲ 44.4	21.4
輸送用機械器具	▲ 5.9	▲ 41.2	▲ 43.8	▲ 29.4	▲ 26.7	▲ 6.3	16.7	0.0	23.5
その他	▲ 66.7	▲ 45.9	▲ 55.6	▲ 27.0	▲ 8.1	▲ 13.9	2.6	23.7	15.2



5. 製品・商品販売価格

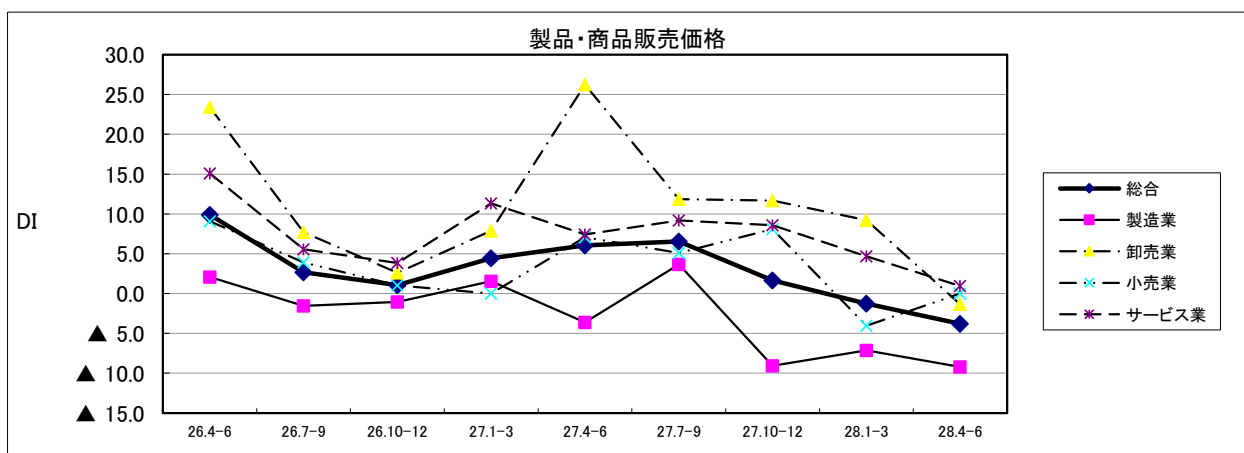
(1) 全体

総合DI（上昇-下降）は▲3.8と1～3月期に比べ2.5ポイントマイナス幅が拡大した。

業種別では、小売業でマイナスからプラスマイナスゼロへ転換した。しかし、サービス業ではプラス幅が縮小し、卸売業ではプラスからマイナスへ転換、製造業ではマイナス幅が拡大した。

平成28年7～9月期の先行き見通し総合DIは▲3.2（前回▲2.3）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

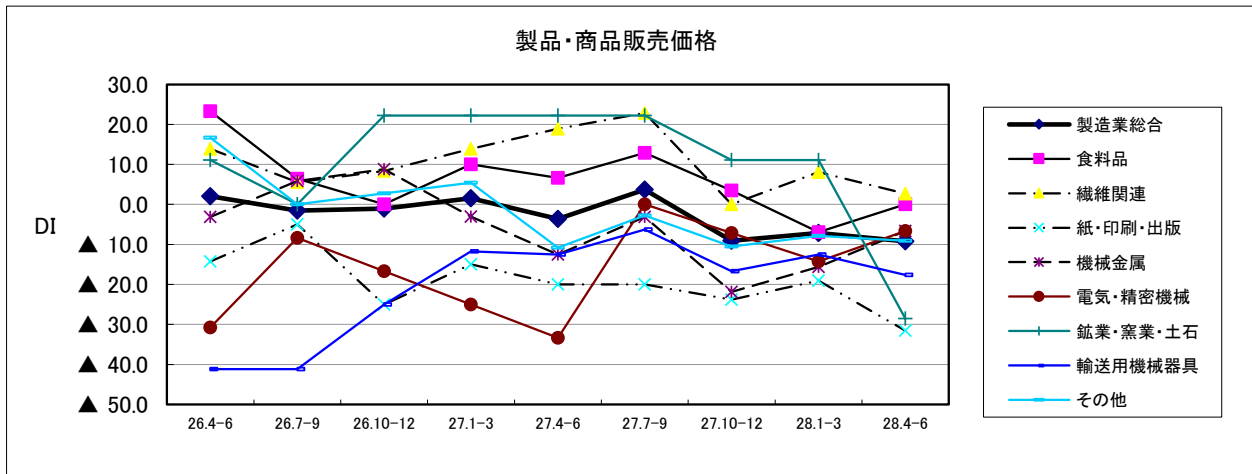
製品・商品販売価格	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6
総合	9.9	2.7	1.1	4.4	6.0	6.5	1.7	▲1.3	▲3.8
製造業	2.1	▲1.5	▲1.0	1.5	▲3.6	3.7	▲9.1	▲7.1	▲9.2
卸売業	23.4	7.7	2.6	7.9	26.3	11.8	11.7	9.2	▲1.3
小売業	9.1	3.9	1.0	0.0	7.1	5.1	8.1	▲4.0	0.0
サービス業	15.1	5.6	3.8	11.3	7.4	9.2	8.6	4.7	0.9



(2) 製造業の内訳

食料品ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、機械金属、電気・精密機械ではマイナス幅が縮小した。しかし繊維関連ではプラス幅が縮小、鉱業・窯業・土石ではプラスからマイナスへ転換、紙・印刷・出版、輸送用機械器具、その他ではマイナス幅が拡大した。

製品・商品販売価格	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6
製造業総合	2.1	▲ 1.5	▲ 1.0	1.5	▲ 3.6	3.7	▲ 9.1	▲ 7.1	▲ 9.2
食料品	23.3	6.5	0.0	10.0	6.7	12.9	3.4	▲ 6.9	0.0
繊維関連	13.9	5.6	8.3	13.9	18.9	22.9	0.0	8.1	2.7
紙・印刷・出版	▲ 14.3	▲ 5.0	▲ 25.0	▲ 15.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 23.8	▲ 19.0	▲ 31.6
機械金属	▲ 3.1	5.9	8.8	▲ 3.0	▲ 12.5	▲ 3.1	▲ 21.9	▲ 15.6	▲ 6.7
電気・精密機械	▲ 30.8	▲ 8.3	▲ 16.7	▲ 25.0	▲ 33.3	0.0	▲ 7.1	▲ 14.3	▲ 6.7
鉱業・窯業・土石	11.1	0.0	22.2	22.2	22.2	22.2	11.1	11.1	▲ 28.6
輸送用機械器具	▲ 41.2	▲ 41.2	▲ 25.0	▲ 11.8	▲ 12.5	▲ 6.3	▲ 16.7	▲ 12.5	▲ 17.6
その他	16.7	0.0	2.8	5.4	▲ 10.8	▲ 2.8	▲ 10.5	▲ 7.9	▲ 9.1



6. 製品在庫・商品在庫

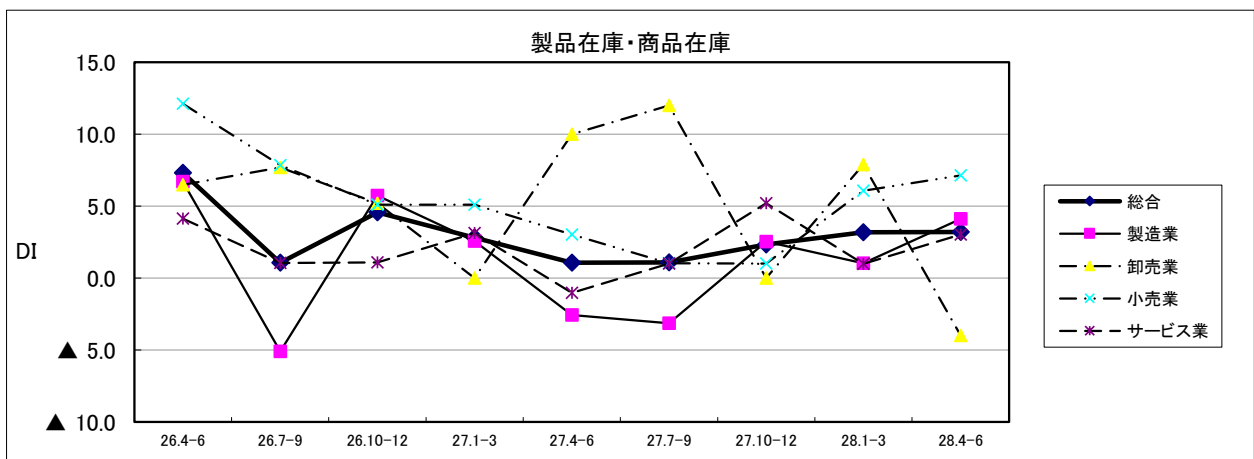
(1) 全体

総合D I（減少－増加）は3. 2と1～3月期に比べプラスで横ばいだった。

業種別では、製造業、小売業、サービス業でプラス幅が拡大した。しかし、卸売業ではプラスからマイナスへ転換した。

平成28年7～9月期の先行き見通し総合D Iは4. 8（前回4. 9）となり、プラス幅が縮小する見通し。

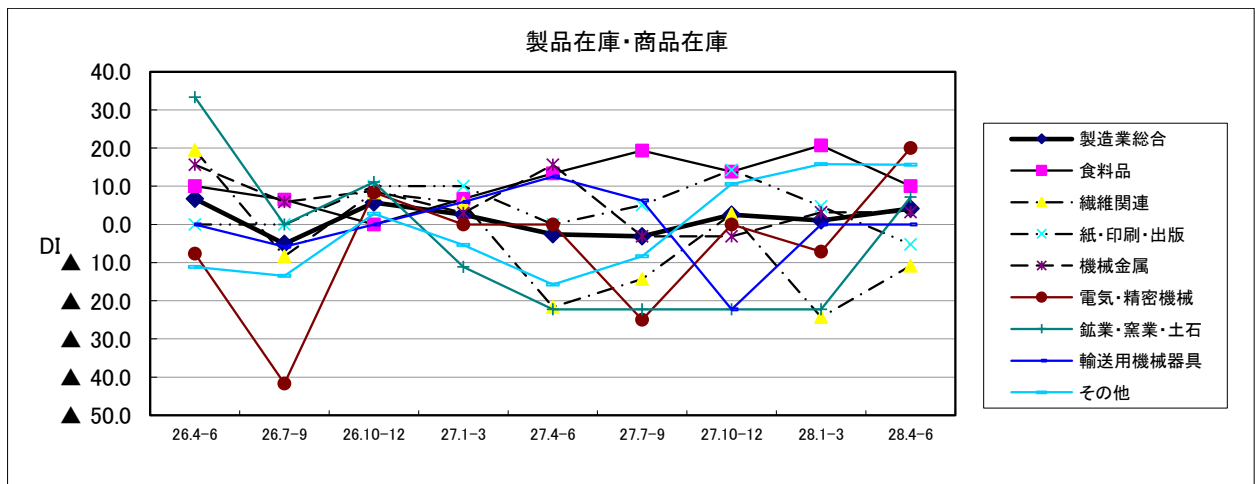
製品在庫・商品在庫	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6
総合	7.3	1.1	4.6	2.8	1.1	1.1	2.3	3.2	3.2
製造業	6.7	▲ 5.1	5.7	2.6	▲ 2.6	▲ 3.1	2.5	1.0	4.1
卸売業	6.5	7.7	5.2	0.0	10.0	12.0	0.0	7.9	▲ 4.0
小売業	12.1	7.8	5.1	5.1	3.0	1.0	1.0	6.1	7.1
サービス業	4.1	1.0	1.1	3.1	▲ 1.0	1.0	5.2	1.0	3.0



(2) 製造業の内訳

機械金属ではプラス幅が拡大、電気・精密機械、鉱業・窯業・土石ではマイナスからプラスへ転換、繊維関連ではマイナス幅が縮小、輸送用機械器具ではプラスマイナスゼロで横ばいだった。しかし、食料品、その他ではプラス幅が縮小、紙・印刷・出版ではプラスからマイナスへ転換した。

製品在庫・商品在庫	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6
製造業総合	6.7	▲ 5.1	5.7	2.6	▲ 2.6	▲ 3.1	2.5	1.0	4.1
食料品	10.0	6.5	0.0	6.7	13.3	19.4	13.8	20.7	10.0
繊維関連	19.4	▲ 8.3	8.3	5.6	▲ 21.6	▲ 14.3	2.7	▲ 24.3	▲ 10.8
紙・印刷・出版	0.0	0.0	10.0	10.0	0.0	5.0	14.3	4.8	▲ 5.3
機械金属	15.6	5.9	8.8	3.0	15.6	▲ 3.1	▲ 3.1	3.1	3.2
電気・精密機械	▲ 7.7	▲ 41.7	8.3	0.0	0.0	▲ 25.0	0.0	▲ 7.1	20.0
鉱業・窯業・土石	33.3	0.0	11.1	▲ 11.1	▲ 22.2	▲ 22.2	▲ 22.2	▲ 22.2	7.1
輸送用機械器具	0.0	▲ 5.9	0.0	5.9	12.5	6.3	▲ 22.2	0.0	0.0
その他	▲ 11.1	▲ 13.5	2.8	▲ 5.4	▲ 15.8	▲ 8.3	10.5	15.8	15.6



7. 資金繰り

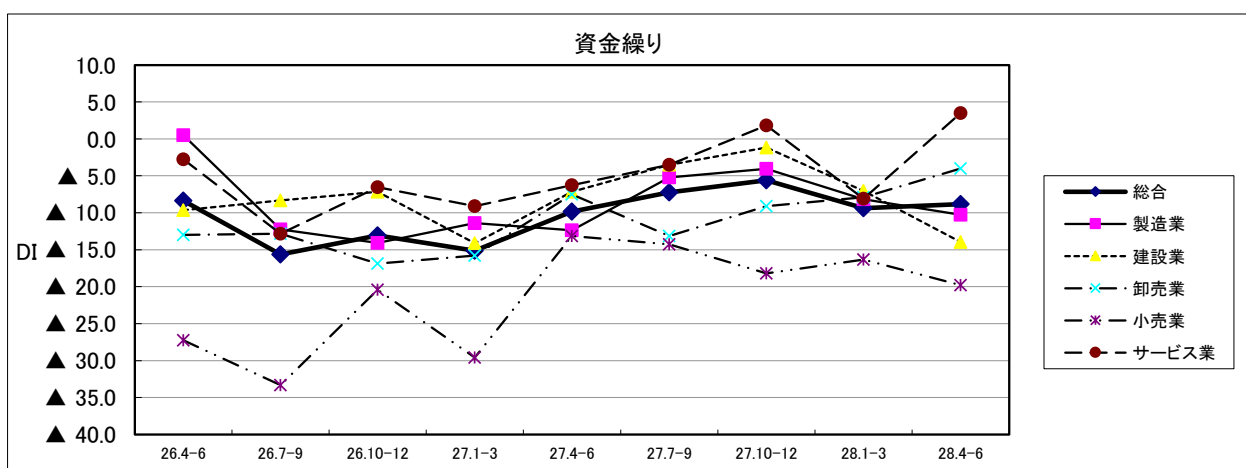
(1) 全体

総合DI（好転－悪化）は▲8.8と1～3月期に比べ0.6ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、サービス業でマイナスからプラスへ転換、卸売業でマイナス幅が縮小した。しかし、製造業、建設業、小売業ではマイナス幅が拡大した。

平成28年7～9月期の先行き見通し総合DIは▲10.9（前回▲8.6）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

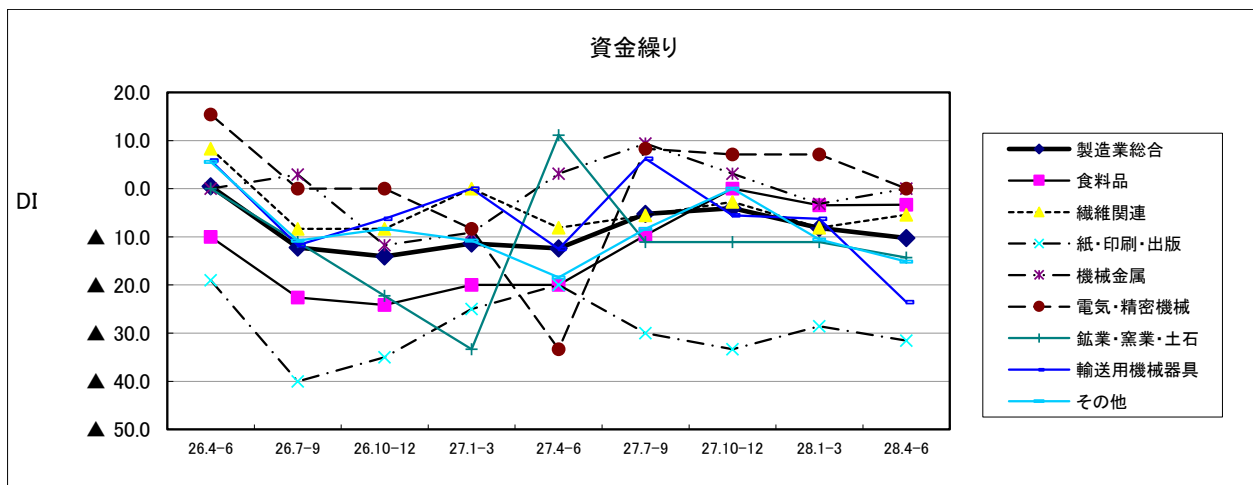
資金繰り	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6
総合	▲8.3	▲15.6	▲13.1	▲15.1	▲9.8	▲7.2	▲5.6	▲9.4	▲8.8
製造業	0.5	▲12.2	▲14.1	▲11.4	▲12.4	▲5.2	▲4.1	▲8.2	▲10.3
建設業	▲9.6	▲8.3	▲7.1	▲14.1	▲7.1	▲3.5	▲1.2	▲7.1	▲14.0
卸売業	▲13.0	▲12.8	▲16.9	▲15.8	▲7.5	▲13.2	▲9.1	▲7.9	▲4.0
小売業	▲27.3	▲33.3	▲20.4	▲29.6	▲13.1	▲14.3	▲18.2	▲16.3	▲19.8
サービス業	▲2.8	▲12.8	▲6.5	▲9.1	▲6.3	▲3.5	1.8	▲8.1	3.5



(2) 製造業の内訳

機械金属ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、食料品、繊維関連ではマイナス幅が縮小した。しかし、電気・精密機械ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換、紙・印刷・出版、鉱業・窯業・土石、輸送用機械器具、その他ではマイナス幅が拡大した。

資金繰り	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6
製造業総合	0.5	▲ 12.2	▲ 14.1	▲ 11.4	▲ 12.4	▲ 5.2	▲ 4.1	▲ 8.2	▲ 10.3
食料品	▲ 10.0	▲ 22.6	▲ 24.1	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 9.7	0.0	▲ 3.4	▲ 3.3
繊維関連	8.3	▲ 8.3	▲ 8.3	0.0	▲ 8.1	▲ 5.6	▲ 2.7	▲ 8.1	▲ 5.4
紙・印刷・出版	▲ 19.0	▲ 40.0	▲ 35.0	▲ 25.0	▲ 20.0	▲ 30.0	▲ 33.3	▲ 28.6	▲ 31.6
機械金属	0.0	2.9	▲ 11.8	▲ 9.1	3.1	9.4	3.1	▲ 3.1	0.0
電気・精密機械	15.4	0.0	0.0	▲ 8.3	▲ 33.3	8.3	7.1	7.1	0.0
鉱業・窯業・土石	0.0	▲ 11.1	▲ 22.2	▲ 33.3	11.1	▲ 11.1	▲ 11.1	▲ 11.1	▲ 14.3
輸送用機械器具	5.9	▲ 11.8	▲ 6.3	0.0	▲ 12.5	6.3	▲ 5.6	▲ 6.3	▲ 23.5
その他	5.6	▲ 10.8	▲ 8.3	▲ 10.8	▲ 18.4	▲ 8.3	0.0	▲ 10.5	▲ 15.2



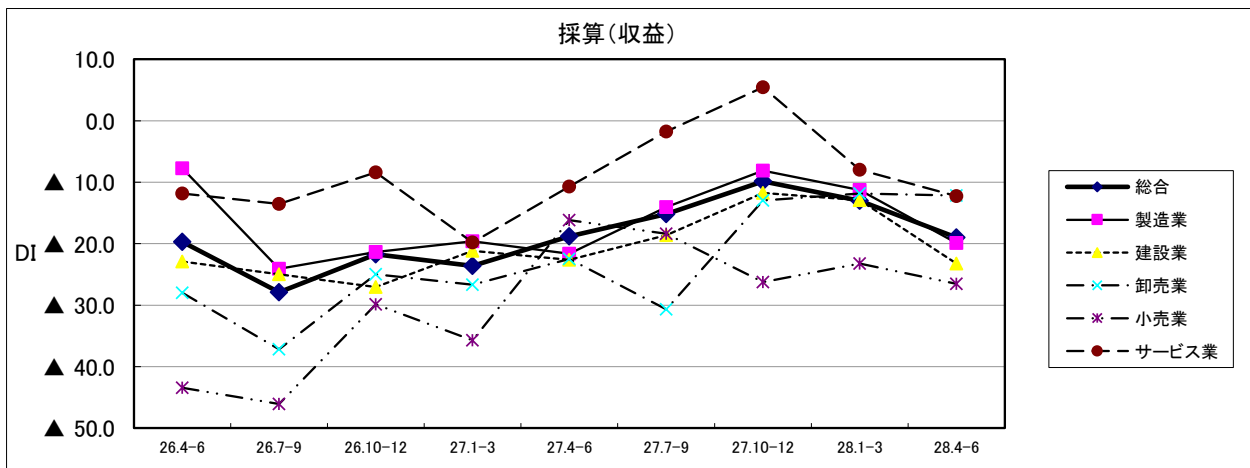
8. 採算 (収益)

(1) 全体

総合DI (好転—悪化) は▲19.0と1～3月期に比べ6.0ポイントマイナス幅が拡大した。
業種別では、製造業、建設業、卸売業、小売業でマイナス幅が拡大した。

平成28年7～9月期の先行き見通し総合DIは▲16.3 (前回▲12.1) となり、マイナス幅が拡大する見通し。

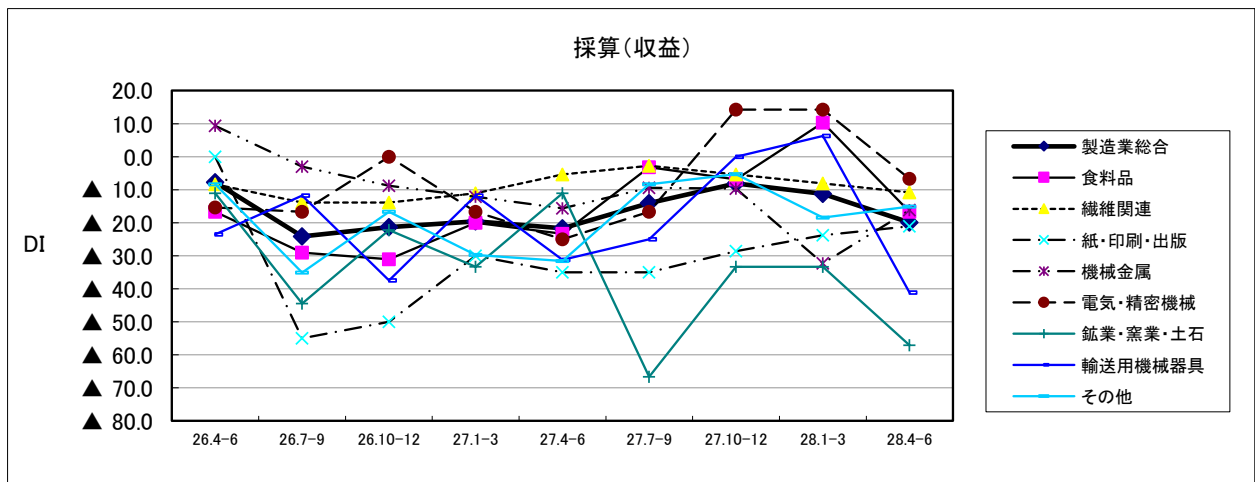
採算(収益)	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6
総合	▲19.7	▲27.9	▲21.7	▲23.6	▲18.8	▲15.2	▲9.9	▲13.0	▲19.0
製造業	▲7.7	▲24.1	▲21.4	▲19.6	▲21.6	▲14.1	▲8.1	▲11.3	▲19.9
建設業	▲22.9	▲25.0	▲27.1	▲21.2	▲22.6	▲18.6	▲11.8	▲12.9	▲23.3
卸売業	▲28.0	▲37.2	▲25.0	▲26.7	▲22.5	▲30.7	▲13.0	▲11.8	▲12.2
小売業	▲43.4	▲46.1	▲29.9	▲35.7	▲16.2	▲18.4	▲26.3	▲23.2	▲26.5
サービス業	▲11.8	▲13.5	▲8.4	▲19.8	▲10.7	▲1.7	5.5	▲8.0	▲12.3



(2) 製造業の内訳

紙・印刷・出版、機械金属、その他ではマイナス幅が縮小した。しかし、食料品、電気・精密機械、輸送用機械器具ではプラスからマイナスへ転換、繊維関連、鉱業・窯業・土石ではマイナス幅が拡大した。

採算(収益)	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6
製造業総合	▲ 7.7	▲ 24.1	▲ 21.4	▲ 19.6	▲ 21.6	▲ 14.1	▲ 8.1	▲ 11.3	▲ 19.9
食料品	▲ 16.7	▲ 29.0	▲ 31.0	▲ 20.0	▲ 23.3	▲ 3.2	▲ 6.9	10.3	▲ 16.7
繊維関連	▲ 8.3	▲ 13.9	▲ 13.9	▲ 11.1	▲ 5.4	▲ 2.8	▲ 5.4	▲ 8.1	▲ 10.8
紙・印刷・出版	0.0	▲ 55.0	▲ 50.0	▲ 30.0	▲ 35.0	▲ 35.0	▲ 28.6	▲ 23.8	▲ 21.1
機械金属	9.4	▲ 3.0	▲ 8.8	▲ 12.1	▲ 15.6	▲ 9.4	▲ 9.7	▲ 32.3	▲ 16.1
電気・精密機械	▲ 15.4	▲ 16.7	0.0	▲ 16.7	▲ 25.0	▲ 16.7	14.3	14.3	▲ 6.7
鉱業・窯業・土石	▲ 11.1	▲ 44.4	▲ 22.2	▲ 33.3	▲ 11.1	▲ 66.7	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 57.1
輸送用機械器具	▲ 23.5	▲ 11.8	▲ 37.5	▲ 11.8	▲ 31.3	▲ 25.0	0.0	6.3	▲ 41.2
その他	▲ 8.3	▲ 35.1	▲ 16.7	▲ 29.7	▲ 31.6	▲ 8.3	▲ 5.3	▲ 18.4	▲ 15.2



9. 従業員数（常用）

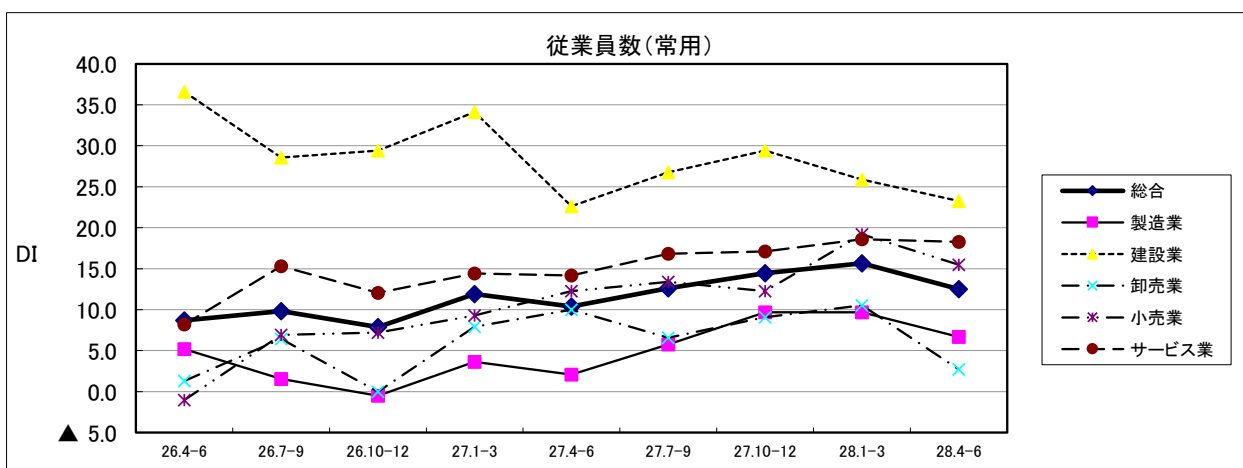
(1) 全体

総合DI（不足－過剰）は12.5と1～3月期に比べ3.1ポイントプラス幅が縮小した。

業種別では、製造業、建設業、卸売業、小売業、サービス業でプラス幅が縮小した。

平成28年7～9月期の先行き見通し総合DIは13.5（前回12.5）となり、プラス幅が拡大する見通し。

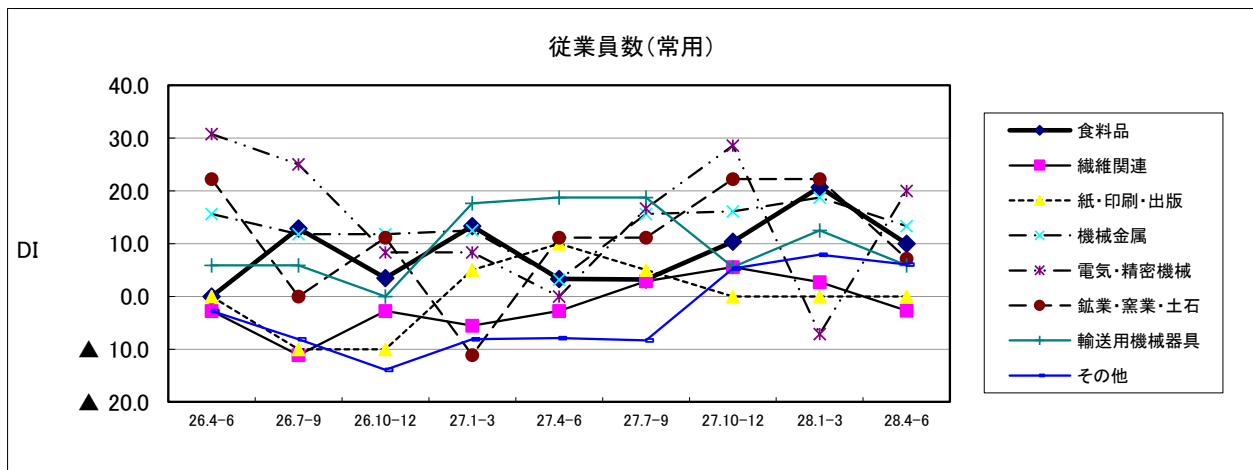
従業員数(常用)	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6
総合	8.7	9.8	7.9	11.9	10.4	12.6	14.5	15.6	12.5
製造業	5.2	1.5	▲ 0.5	3.6	2.1	5.8	9.7	9.7	6.7
建設業	36.6	28.6	29.4	34.1	22.6	26.7	29.4	25.9	23.3
卸売業	1.3	6.4	0.0	7.9	10.0	6.6	9.1	10.5	2.7
小売業	▲ 1.0	6.9	7.2	9.3	12.2	13.4	12.2	19.2	15.5
サービス業	8.2	15.3	12.0	14.4	14.2	16.8	17.1	18.6	18.3



(2) 製造業の内訳

電気・精密機械ではマイナスからプラスへ転換、紙・印刷・出版ではプラスマイナスゼロで横ばいだった。しかし、食料品、機械金属、鉱業・窯業・土石、輸送用機械器具、その他ではプラス幅が縮小、繊維関連ではプラスからマイナスへ転換した。

従業員数(常用)	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6
製造業総合	5.2	1.5	▲ 0.5	3.6	2.1	5.8	9.7	9.7	6.7
食料品	0.0	12.9	3.4	13.3	3.3	3.2	10.3	20.7	10.0
繊維関連	▲ 2.8	▲ 11.1	▲ 2.8	▲ 5.6	▲ 2.8	2.9	5.6	2.7	▲ 2.7
紙・印刷・出版	0.0	▲ 10.0	▲ 10.0	5.0	10.0	5.0	0.0	0.0	0.0
機械金属	15.6	11.8	11.8	12.5	3.1	15.6	16.1	18.8	13.3
電気・精密機械	30.8	25.0	8.3	8.3	0.0	16.7	28.6	▲ 7.1	20.0
鉱業・窯業・土石	22.2	0.0	11.1	▲ 11.1	11.1	11.1	22.2	22.2	7.1
輸送用機械器具	5.9	5.9	0.0	17.6	18.8	18.8	5.6	12.5	5.9
その他	▲ 2.8	▲ 8.1	▲ 13.9	▲ 8.1	▲ 7.9	▲ 8.3	5.3	7.9	6.1



10. 従業員数（臨時）

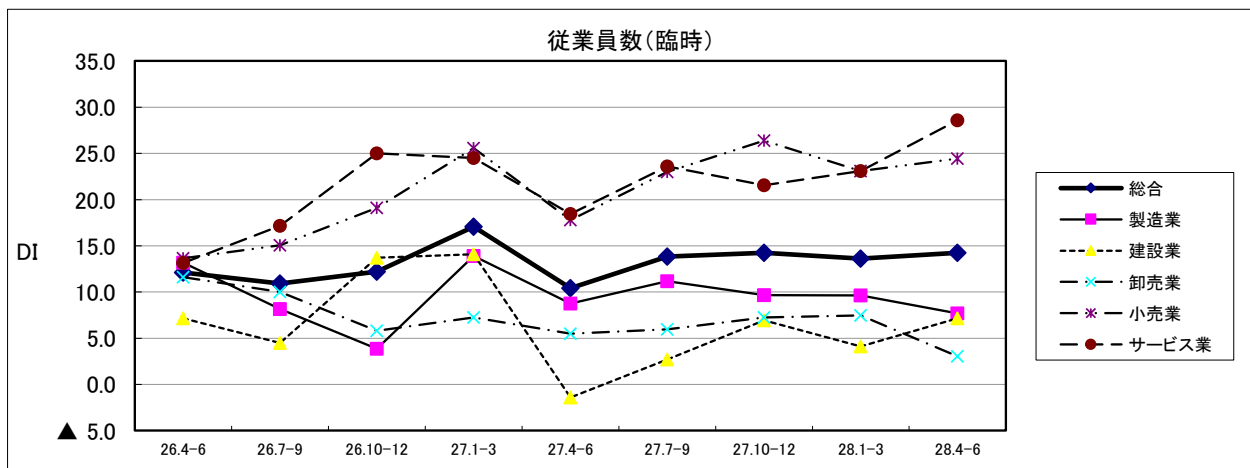
(1) 全体

総合DI（不足－過剰）は14.2と1～3月期に比べ0.6ポイントプラス幅が拡大した。

業種別では、建設業、小売業、サービス業でプラス幅が拡大した。しかし、製造業、卸売業でプラス幅が縮小した。

平成28年7～9月期の先行き見通し総合DIは13.1（前回12.6）となり、プラス幅が拡大する見通し。

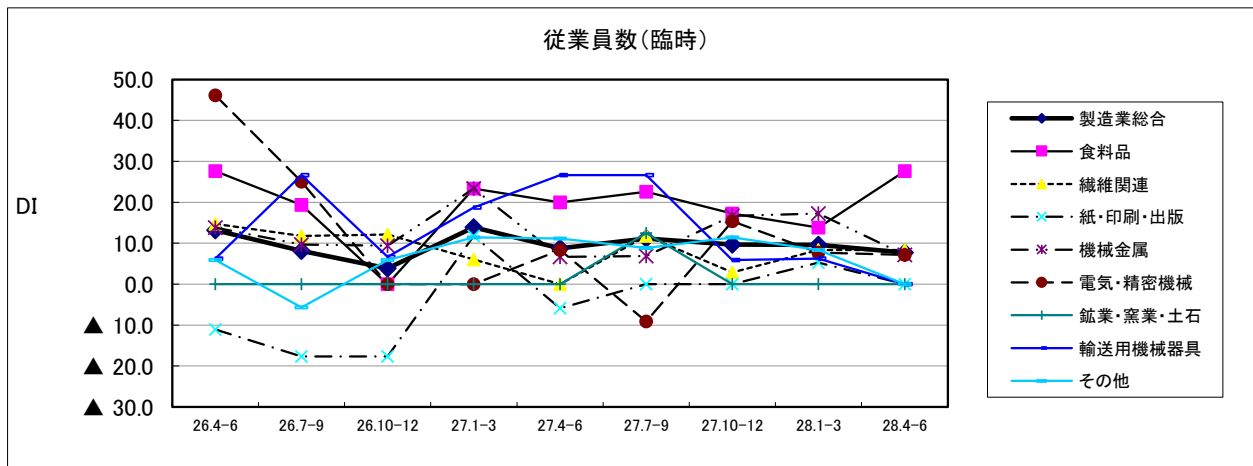
従業員数(臨時)	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6
総合	12.1	10.9	12.2	17.1	10.4	13.8	14.2	13.6	14.2
製造業	13.2	8.2	3.9	13.9	8.7	11.2	9.7	9.6	7.7
建設業	7.1	4.5	13.7	14.1	▲ 1.4	2.7	6.9	4.1	7.1
卸売業	11.6	10.0	5.8	7.2	5.5	6.0	7.2	7.5	3.0
小売業	13.6	15.1	19.1	25.6	17.8	23.0	26.4	23.1	24.4
サービス業	13.1	17.2	25.0	24.5	18.4	23.6	21.6	23.1	28.6



(2) 製造業の内訳

食料品ではプラス幅が拡大、繊維関連はプラスで横ばい、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロで横ばいだった。しかし、機械金属、電気・精密機械ではプラス幅が縮小、紙・印刷・出版、輸送用機械器具、その他ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換、した。

従業員数(臨時)	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6
製造業総合	13.2	8.2	3.9	13.9	8.7	11.2	9.7	9.6	7.7
食料品	27.6	19.4	0.0	23.3	20.0	22.6	17.2	13.8	27.6
繊維関連	14.7	11.8	12.1	6.1	0.0	11.8	2.9	8.3	8.3
紙・印刷・出版	▲ 11.1	▲ 17.6	▲ 17.6	11.8	▲ 5.9	0.0	0.0	5.3	0.0
機械金属	13.8	9.7	9.4	23.3	6.7	6.9	16.7	17.2	7.1
電気・精密機械	46.2	25.0	0.0	0.0	8.3	▲ 9.1	15.4	7.7	7.1
鉱業・窯業・土石	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0
輸送用機械器具	6.3	26.7	6.7	18.8	26.7	26.7	5.9	6.3	0.0
その他	5.9	▲ 5.7	5.9	11.4	11.1	8.8	11.4	8.3	0.0

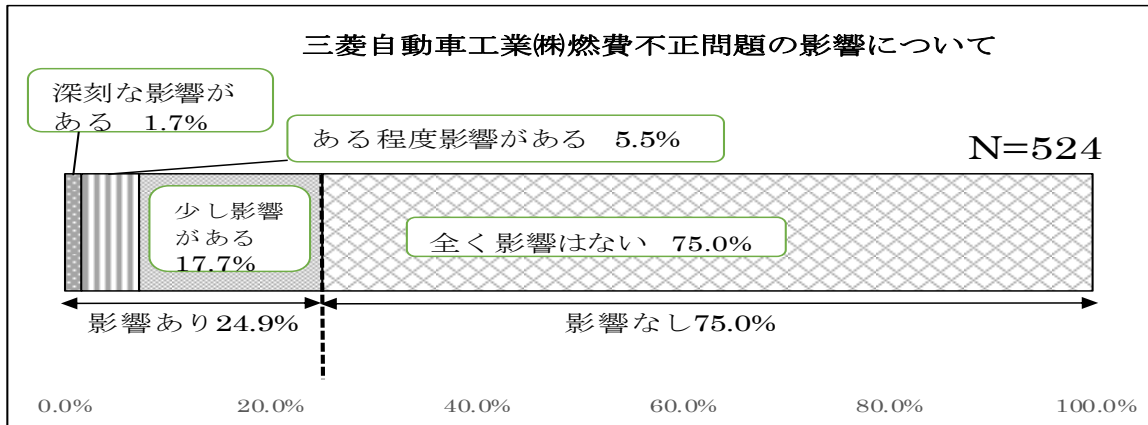


◆付帯調査：三菱自動車工業(株)燃費不正問題の影響について

4 月 20 日に発覚した三菱自動車工業(株)燃費不正問題により、貴社に何らかの影響がありましたか。当てはまるものを下記から選んでください。

1. 深刻な影響がある 2. ある程度影響がある 3. 少し影響がある 4. 全く影響はない

【図表 1】



【図表2】

三菱自動車工業(株)燃費不正問題の影響について(業種別)

深刻な影響がある
 ある程度影響がある
 少し影響がある
 全く影響はない

